

令和5年1月吉日

保護者各位

市川市立第八中学校
校長 岡 良和

市川市立第八中学校 学校評価 結果報告

12月実施「学校運営アンケート」の結果を報告いたします。今回の結果を踏まえ、家庭・学校・地域の連携のもと、教育活動および教育環境の充実と質向上に役立ててまいりますので、ご理解ご協力くださるようお願いいたします。

なお、アンケート回収率は、63.6%(回答数385/生徒数605)です。ご協力に感謝申し上げます。

1 「結果の見方」について

- 表内の「評価項目」は、1「確かな学力」、2「豊かな心」、3「健やかな体」、4「信頼される学校」以上4つの項目ごとにまとめています。
- 「評価項目」は、市川市公立学校の共通項目に「学校で独自に設定した項目(項目1の4 項目2の4 項目4の6と7)」を加えています。
- 「評価結果(人)」は、評価項目の選択肢4, 3, 2, 1を選んだ合計人数です。
(選択肢: 4そう思う 3どちらかというとそう思う 2どちらかというとそう思わない 1そう思わない)
- 「評価の平均値」は、評価結果をポイント換算し平均値を示しました。平均値が、2.5より増えると4「そう思う」に近づき、2.5より減ると、1「そう思わない」に近づくことを示します。
- 「4そう思う」と3「どちらかというとそう思う」を選択した人数を評価項目について肯定的な意見の割合とし、前回結果(令和4年6月)と今回結果の差を「前回差」としています。

2 「学校運営についてのご意見」について

- 4つの評価項目をさらに「内容」に分けています。具体的なご意見をいただき、ありがとうございます。
- お寄せいただいた個々のご意見は、原則そのまま掲載し、内容が重複するご意見は、「同()件」と紹介しています。
- 個人・団体が特定できるような記載等、内容により、一部を割愛しておりますが、お寄せいただいたご意見の趣旨を精査したうえで、職員会議等で共有するとともに、対応について検討してまいります。

3 「学校運営協議会の意見」について

- 令和5年1月開催の第4回学校運営協議会において「評価結果」について、ご協議いただいた内容を記載しています。

4 「現状の分析および学校運営改善の方向性」について

- 「学校運営協議会の意見」および教職員で協議したものを示しています。
- 個別案件については、学校全体で情報共有を図ります。そのうえで、「学校の役割」及び「学校ができること、できないこと」を総合的に分析・検討し、教育活動の中で改善してまいります。

1 「確かな学力」について

評価項目		評価結果(人)					評価の平均値	前回と比較			
		4	3	2	1	計		6月	12月	前回差	
確かな学力	1	お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。	59	250	62	14	385	2.92	81%	80%	-1%
	2	お子さんは、わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる。	68	170	117	30	385	2.72	60%	62%	2%
	3	お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	100	139	109	37	385	2.78	61%	62%	1%
	4	お子さんは、学校で個別に応じた丁寧な学習指導を受けている。	57	199	108	21	385	2.76	65%	67%	2%

No.	内容	学校運営についてのご意見
1	学習指導等	○補習と復習時間を作つて欲しいです ○市内の他の公立中では、欠席中にオンライン授業を受けられ学校もあるので、八中でも対応してほしいです ○全体的に学力が低い ○のぞみ学級ですが普通級と同じ授業も参加できるような機会があればいいです ○保健の授業で教室の椅子を体育館まで運んで授業を受けると聞き、階段が非常に危険だし効率が悪いと思います。タブレットがあるのですから教室で受けられるはずでは？ ○テストの点数がいつも悪く、それは本人に一番の原因があるのですが(勉強をしない)、面談時に各教科からのコメント等が一切ありませんでした。学年によっては面談時に教科担任からコメントをもらっている生徒もいるので、何もコメントがないと、無関心なのかと思ってしまいます。 ○5段階評価以外で内申点を上げられる評価内容などを含めた進学ガイダンスを開催してほしい。

< 現状の分析及び学校運営改善の方向性 >

【全体分析】

■評価項目1「授業がわかりやすい」:前々回から継続して高止まり傾向にあります。教員の授業力向上のため、引き続き指導案検討および授業研究会を実施して研修を深めるとともにICTの有効活用等について研究してまいります。評価項目2, 3, 4では、若干の向上傾向が見られました。生徒の学力向上に有効な要素であることから今後も改善の余地があると受け止め、新学習指導要領が目指す「主体的・対話的・深い学び」の一層の具現化を図り、確かな学力を育んでまいります。

【部分説明】

■補習の機会として放課後、まなびセンターが個別指導する「校内まなび塾」を開設し、20名を超える生徒が登録して毎回4~5名の生徒が利用しています。多目的室(1階コンピューター室向かい側教室)の前に開設予定を掲示しており今後も登録・利用が可能です。また復習機会として「単元の変わり目や定期試験前など授業時間内に復習時間をとる」「放課後の学習相談日を設定する」など、教科・学年それぞれで取り組んでおります。

■欠席時のオンライン授業参加につきましては、学校だより「絆」(9月30日発行)でお知らせしている手順により、生徒の健康状態に合わせて、ご家庭と学校で相談しながら行っています。お子様の欠席が継続することがわかり、授業配信を希望される場合は、お電話で担任までご相談ください。

■のぞみ学級では、担任が行う授業の他に、音楽、美術、社会科など専科教員で一部授業を行っています。のぞみ学級生徒が、通常学級生徒と一緒に学習および交流する機会は、総合的な学習の時間、校外学習、集会、その他の行事などが主な事例として挙げられます。

■保健授業について、通常は、教室で学級ごとに生徒と担当教員が対面で行っています。しかし、校庭および体育館で予定していた実技授業が雨などで、保健授業に振り替えを余儀なくされる際に、体育館で共通の教材を使用して3~2クラス合同の集会形式で実施しております。また、実技授業は、学級別、男女別、種目選択グループ別など時期により指導する教員が異なり、臨時に保健授業に振替えるときには、一部、実技授業に即した内容を扱ったり、次の実技授業の連絡をしたりするなど、実技授業と関連づけて実施する場合があるため集会形式で効率化を図っております。また、授業の進度や教材により、教室でオンライン授業を行う方が適している場合がないか、検討してまいります。生徒が椅子を持って体育館に移動することは、学年集会や講演会等でも安全面に注意して行っておりますが、引き続き移動の際の安全指導に配慮してまいります。

■学習活動と評価および評定の関連(成績のつけ方)について、各教科で、教科特性に応じて通常授業および定期試験の前後などに繰り返し指導しています。また、高校入試と調査書の内申点等、記載事項の関係について、各学年で適切な時期に説明機会を設けています。

< 学校運営協議会の意見 >

- ◇高校入試に用いる内申点や部活動・生徒会等の加点ポイントは高校ごとに異なり、HPで公開している募集要項等にあるものが参考になる。1年時から意識し、普段の授業や学校生活を大切すること。
- ◇タブレット・学習アプリに加えて電子黒板、デジタル教科書、欠席生徒へのオンライン授業配信などICTの活用が日常的になっていることがわかり学習環境の進歩を感じる。
- ◇欠席生徒へのオンライン授業配信は、予備端末の不足などの課題がある中だが、生徒の健康状態等、状況に応じて無理のないように活用願いたい。

2 「豊かな心」について

評価項目		評価結果(人)					評価の平均値	前回と比較			
		4	3	2	1	計		6月	12月	前回差	
豊かな心	1	お子さんは、友だちや近所の人などに、自分から進んでいきさつをしている。	156	172	50	7	385	3.24	83%	85%	2%
	2	お子さんは、自分の役割に責任を持って取り組んでいる。	195	165	23	2	385	3.44	93%	94%	1%
	3	お子さんは、誰とでも優しく関わっている。	191	177	15	2	385	3.45	95%	96%	1%
	4	お子さんは、いじめもなく友達と仲良く生活している。	216	148	15	6	385	3.49	96%	94%	-2%

No.	内容	学校運営についてのご意見
1	教育相談	○靴下の長さ(くるぶしがでたらNG等)を注意するならばもっと子供達の顔を見て、元気があるかや困っていることはないかなど、心の面をもっと見てあげてほしいです。定期テスト前に委員会の仕事などがあるのはとても負担です。保健室に行く前に担任に用紙を提出する手続きは必要ですか?保健室に行ってから先生と相談して休ませてもらえないか?思春期の子供は頻繁に貧血や頭痛になる子がいます。本当は休みたいのに我慢してしまう事があります。改善していただきたいです。たくさん要望を書きましたが、今年度は子供は欠席なく毎日通えるようになりました。これも周りの友達や担任の先生のおかげだと感謝しております。今後とも宜しくお願ひ致します。保健室で先生に相談する子が少ないと聞いています。保健室とカウンセラーの先生との連携が出来るとカウンセリングのハードルも下がると考えます

生徒指導	<p>○面談で学校へ行ったら、生徒たちから挨拶してくれて、とても爽やかな気分になった。ありがとうございます ○生徒の話を聞かずに、いきなり一方的に怒鳴る先生がいることが不安。まずは話を聞いてあげてほしい。怖がっています。たまに子どもから話を聞くとびっくりする。叱り方や諭し方、指導方法は脅す以外にあると思います ○いつもお世話になって大変感謝していますが、子供を預ける中で一つだけ心配なのが更衣についてです。更衣室が機能していないとの事ですが、毎朝制服から体操着に着替えるのであれば、更衣室が必須ではないでしょうか。女子も教室で着替えているということを聞きました。制服を脱いでも下に体操着を着ているのでしょうか、これは有り得るのでしょうか？ また、夏場などに体育をした後や部活の後に、下着を着替えることなく汗で濡れたまま次の授業へ行ったり 1 日を過ごしたりしているのだと思うと本人たちも気持ち悪いでしょうし、体調を崩すのではないかと保護者として本当に心配です。人数も多く素早く着替えるのが難しいなどの問題があったのかもしれません、もう中学生ですし、時間内に場に応じた適切な服装を身につけさせることも大切ではないでしょうか。正常なのはやはり体育に近い時間の前後に素早く正しく更衣室を利用して着替えられるように、着替えの時間も含めて指導を行い、また授業の時間配分を行うことではないかと思います。空き教室を使ったり、時間のコントロールも係や委員会の生徒にうまく声かけさせれば中学生ならばできるのではないかですか。まもなく制服も変わるタイミングでもありますし、ぜひ教育上健康上の観点からも議論し直し見直していただき、環境の整備を急いでほしいです。いつも丁寧なご指導ありがとうございます ○まだコロナが落ち着いていない状況で、時期的にインフルエンザなど感染症もあるので、ジャージ登校を再開するといいと思います。制服をかけるハンガーラックがないことで、1 つしかない制服がキレイに保てないことも理由です。○制服がいまの時代に合ったものになるのは必要なことだと思うが、一方的に今の制服が廃止になるのにはがっかりした。 ○お世話になっております。肌が弱く繊維で痒くなるので、セーターだけじゃなくて紺か黒なら綿生地の洋服を着てもいいとして貰えると助かります。指定の鞄も購入後に半年足らずで自由鞄になり 2 度お金を使ったので次年度の節目まで公表を待つなどの対応をすると保護者の気持ちもモヤモヤする事なく済んだと思います。 ○制服の下に体操服を着ていくルール、登下校は制服で校内では体操服で過ごすルール共に非合理的で無意味な物だと思います。せっかく新しい制服になるのにこの変なルールのお陰でワンサイズアップする必要があり、制服だけを着用する際に不格好になってしまい非常に残念です。</p>
------	---

< 現状の分析及び学校運営改善の方向性 >

【全体分析】

■前回同様、4項目すべてが、非常に高い水準で推移しており、評価結果では4「そう思う」の割合が高く「評価の平均値」を押し上げています。学級活動および生徒会活動をはじめ、実行委員会活動、部活動等により、生徒の主体性を伸ばすとともに豊かな心を育む学校体制の成果ととらえています。加えて、家庭・地域のご理解ご支援の賜物と感謝申し上げます。また、生徒指導上とくに心配な点が、SNS 関連のトラブルです。学校・家庭・関係機関が連携・連動してトラブル予防を図る必要性を強く感じております。11月には「いじめゼロキャンペーン」を展開し、SNS によるいじめを題材にした演劇をオーディションで選ばれた生徒俳優で上演したのち、全校道德で班別・学級討議を実施し考えを深めました。今後もいじめゼロの啓発について、より一層工夫・改善してまいります。

【部分説明】

■保健室の利用について、体調不良の生徒の授業時間の教科担任・養護教諭・学級担任が連携して生徒をケアするための連絡手段として指定の用紙を使用し、生徒の健康状態、休養後の処置、早退の必要性などの情報を共有しています。また、校内で毎週開催する「教育相談部会」に管理職・カウンセラー・養護教諭・学年担当者・生徒指導主事・特別支援教育コーディネーターが参加し、配慮が必要な生徒や不登校傾向の生徒の状況を把握するとともに適切な支援方法について協議しております。他にも毎学期、教育相談アンケートを実施し、個別面談を設定するなど生徒個々の悩みや心配に寄り添うための取り組みを継続しております。なお、カウンセラー、養護教諭をはじめ、お子様に関わる教職員で保護者・生徒からの

相談を隨時受け付けています。心身の不調・健康面などで配慮が必要なことについては保護者・生徒から個々に状況を伺い、適切な対応をとるようにしておりますので、遠慮なくご相談ください。

■校内の服装および更衣の状況ですが、八中を含む市内中学校では、運動、実習、清掃作業等、活動しやすい服装として、生徒は登校したら教室でジャージ(体操服)になることが一般的です。学校生活で更衣室および更衣時間が確保されることにより衛生・健康面等が向上することは認識しておりますが、難しいのが現状です。主な理由として次の3点が挙げられます。①校舎の構造上、大人数の生徒が着替えるスペースがないこと。②授業と授業の行間10分は、次の授業の準備や特別教室等への移動で消費されること。③50分の授業時間は学習活動に充てるため、着替える時間のために学習内容を削減することが難しいこと。また、体操服を制服の下に着用するルールは設けておりませんが、上着の着脱で手早く更衣が済むため生徒の多くが体操服の着用を習慣化しております。なお、ヘアスタイルや衣類(インナー等)の扱い等、生徒参加で行っている校則を見直す会議のなかで、生徒と教職員で協議し、改善・整理しているところです。

■本校では、夏季・冬季の衣替え期間を設けておらず、生徒とご家庭の判断で気候や体調に合わせて制服上着の着脱等をしております。また、「ジャージ登校」について夏季の暑さ対策のため体操服・ジャージ・ハーフパンツでの登下校を可としています。暑い時期の登下校の服装について「厳しい暑熱環境下で、生徒の健康負担を減らすにはどうしたらよいか」生徒会本部役員、生徒会顧問、生活指導部教員と一緒に話し合い、体操服・ジャージでの登下校について、実施方法および期間を設定しています。話し合いの中で、健康・身だしなみ・個人情報の扱いに関して、生徒たちの意識の高さがうかがえました。

■新旧制服の運用について、10月に配布したお手紙(HP掲載中)でお知らせしておりますのでご確認願います。「◎在校生は、現在使用しているもの(学ラン・セーラー服)を卒業まで継続使用します。新しく制服を購入する場合は、新旧どちらのタイプを購入して使用しても差し支えありません。◎新入生は、新制服を購入してください。ただし、きょうだいや知り合いから譲り受けた旧タイプ(学ラン・セーラー)を使用することは差し支えありません。」なお、新制服制定については「市川市校則・制服の在り方についてのガイドライン(令和4年2月)」を基に八中ブロック小中学校児童生徒および保護者アンケート結果を学校運営協議会、生徒会本部で協議を重ねてまいりました。制定に係る経緯を「学校だより絆」令和4年3月8日号、6月8日号、7月19日号、10月5日号でお知らせしているところです。(八中HPに掲載中)

■市販品リュックにつきましては、学校運営アンケートおよびPTA運営委員会で、早期導入のご要望が続いたことから、保護者・生徒の意識調査を実施し、その結果をふまえ「八中指定バッグまたは市販品のどちらも使用可能」として導入しております。(「学校だより絆」7月14日号をご参照ください)その後の状況を見ると、現在も八中指定バッグを使用している生徒は少なくありません。また、市販品リュック導入後では「家庭で習い事に使っていたリュックをそのまま使用し、学校以外でも共用する」「八中指定バッグと市販品のリュックを荷物の量により使い分けている」「新たに購入したものを高校進学後も使う」など、ご家庭により「選択の幅が広がって良かった」との声が寄せられています。

< 学校運営協議会の意見 >

◇八中で、先生が生徒を怒鳴っているところは過去には多く見受けられたが、最近はめったにないと認識している。しかし、一方では「叱られることに慣れていない子供」「近くで他の生徒が叱られている姿を見ていたためなくなり不安定になる子供」が増えていることも感じている。生徒指導の際には、生徒への伝え方について十分な配慮が必要である。

◇多くの先生が、一方的に叱るのではなく、生徒の話を良く聞いて、振り返りのなかで諭し、気づかせる指導を行っている。

◇教師が生徒を叱った場合には、アフターフォローがとても大切。叱ったあとに見えないところでフォローしている教師が多いと思う。また、叱られる場面を他の生徒が見ていたときは、当事者の生徒に加え、見ていた生徒にも、あとで事情を説明するなどのフォローも生徒指導上の配慮として押さえておきたい。

3 「健やかな体」について

評価項目			評価結果(人)					評価の平均値	前回と比較		
			4	3	2	1	計		6月	12月	前回差
健やかな体	1	お子さんは、すすんで(外で遊ぶなど)体を動かしている。	109	114	108	54	385	2.72	58%	59%	1%
	2	お子さんは、自らの安全(交通事故・けがなど)に気をつけて生活している。	178	186	19	2	385	3.40	95%	96%	1%
	3	お子さんは、規則正しい生活習慣(睡眠・食習慣など)が身についている。	98	178	87	22	385	2.91	72%	72%	0%

No.	内容	学校運営についてのご意見
1	健康安全	○先生方を始めとする教職員のご対応等はとても良く、何かの折には安心して連絡等させて頂けるので、助かっております。個人的には交通事故がとても心配なので、見回り等何か強化して頂ける方法があるようでしたら、ぜひよろしくお願ひ致します。○毎回書かせていただいているが、平田小学校の「ツイタもん」のような、登下校通知システムの導入を希望します。我が家は女子ですが、部活動や委員会で人気のない暗い道を一人で通ることもあり、予定より大幅に遅く帰宅するときなど、心配することもたびたびです。ご検討の程よろしくお願ひいたします。○今に始まったことではありませんが八中の給食は美味しいそうです。小学校の頃は給食が美味しいで楽しみな時間だったのに今は会話も出来ないし美味しいし…給食は残念な時間になったそうです。好みの問題だとは思いますが確かに写真を拝見する限りではあまり食欲がそそられるモノは無いように感じます。他にも給食が美味しいと言っている子が多数いると耳にしますが、果たして八中は子供達の声を聞いているのでしょうか？○給食時の会話について緩和される方針の報道がありましたが、家庭外で会話ありの食事に対し強い抵抗感を持つ生徒もいることを御承知いただきたいです

< 現状の分析及び学校運営改善の方向性 >

【全体分析】

■生徒の健康増進と体力向上について、「評価の平均値」で3項目とも向上傾向が表れています。学校での主な運動機会は、「体育授業」「運動部活動」「昼休みの外遊び」が主なものです。昨年度から体育委員会が昼休みの外遊びの啓発を続けています。望ましい生活リズムの習慣化について、例年、保健給食委員会による「生活習慣チェック」や「アウトメディアー」の取り組みで調査・啓発活動をしております。また、ヘルシースクール講演会ではトップアスリートをサポートしている管理栄養士を講師に招き「自分の力を引き出す食事」をテーマに食生活の改善をねらった講習を実施しています。

【部分説明】

■「児童見守り安心システム:「ツイタもん」は、市川市教育委員会が、市内小学校に一括導入しております。児童が登下校で校門を通過する際にICタグを読み取り、保護者に知らせるシステムです。今のところ中学校に導入する計画は明らかになっておりませんが、生徒の見守りのための有効な手立てはないか、関係機関と協議してまいります。市教委には、本アンケートにあったご要望について報告しております。

■市川市の給食の状況ですが、市内中学校の半数には給食室が設置されておりません。その場合、近隣の小学校で大量の食数提供が可能な設備がある給食室で調理した給食を中学校に提供する「親子方式」を採用しています。八中もその方式で平田小学校給食室から給食提供を受けています。平田小では小・中学校合わせて約1200名分を市が委託した専門業者が10名前後の調理スタッフで準備しています。小学校と中学校で献立内容は、ほぼ同じですが、一食分の材料、調味料等の分量が異なり、別々に配分し、中学校分を配送トラックに乗せて、運んで、降ろすといった手間と時間を要する作業が必要になります。また、食の安全性が最優先となります。栄養と食育の観点から、献立表にあるように様々な食文化と味覚に触れられるように豊富な食材を使用し、手作りを基本に出汁も素材からとるなど配

慮しています。担当者によりますと、食材価格と調理時間の制限の中でやり繰りしており、「あと少し、食材費の上乗せと調理時間があれば、もっと手の込んだ献立が可能になる」とのことです。なお、黙食の緩和につきましては、12月下旬に県が示した黙食緩和の基準が、1教室あたり生徒28名が前を向いた状態で「人と人との距離が前後おおよそ1メートル」のシミュレーションとなっており、30名を超える本校通常学級では、前後の距離が確保できないため、現時点の黙食緩和は困難と考えています。加えて、会話しながらの食事に不安を感じる生徒がいることを踏まえ、今後の感染拡大状況および県・市のガイドライン等に留意しながら黙食緩和について検討してまいります。

< 学校運営協議会の意見 >

- ◇八中に限らず、市内の親子給食の中学校から「給食がおいしくない」という声を聞くことが多い。理由として、タイトな調理時間とトラック配送の間に冷める(保温コンテナを使用しているが限界あり)など、ハンデキヤップが、大きいと思う。また、自校給食は比較的少ない人数分を調理することに加え、調理室から漂ってくるおいしそうな匂いがあるが、親子校では調理中の匂いが伝わらないことも残念なところである。
- ◇コロナ禍では困難だったが、保護者向けの給食試食会の再開も検討されたい。
- ◇食育では「おいしくいただく」という感謝の気持ちを伝えることも大切である。
- ◇小学校から中学校に上がると「女子がおかわりをしなくなる」「ダイエットなど気にして食べなくなる」ということも聞く。
- ◇給食室でとっている残菜量のデータも参考に、食育を考えることもできるのではないか。

4 「信頼される学校」について

評価項目	評価結果(人)					評価の平均値	前回と比較				
	4	3	2	1	計		6月	12月	前回差		
信頼される学校	1	学校は目指す子どもの姿や学校経営方針について保護者に理解されるよう努めている。	73	266	38	8	385	3.05	89%	88%	-1%
	2	学校は、保護者や地域の方とともに、子供を育てる取組をすすめている。	67	266	47	5	385	3.03	86%	87%	1%
	3	学校は、保護者の思いや願いに対して適切に対応している。	80	272	26	7	385	3.10	89%	91%	2%
	4	学校は特色ある取組や教育をすすめている。	46	215	113	11	385	2.77	70%	68%	-2%
	5	学校は、子ども一人一人に適切な指導や支援を行っている。	63	241	74	7	385	2.94	81%	79%	-2%
	6	学校は、便りやホームページ等で、学校の様子を十分に保護者に伝えている。	134	222	26	3	385	3.26	93%	93%	0%
	7	学校は、新型コロナウィルス感染防止対応を適切に行っている。	120	241	19	5	385	3.24	97%	94%	-3%

No.	内容	学校運営についてのご意見
1	行事	○新型コロナが続く中、様々な配慮をしながらの学校運営をありがとうございます。娘が楽しく学校に通えているのも担任の先生をはじめとした先生方のおかげと思っています。コロナとうまく付き合いながら学びや行事を過度に縮小することなく今後もよろしくお願ひします。 ○コロナ感染が増えそうになって来た頃 今回も、校外学習が実施出来るか心配でした。大雨で、とても寒い日でしたが実のある学習、思い出になった行事だったと思います。文化会館での、鶴風祭もまだまだ保護者全員での、鑑賞とは行きませんが、対策をして頂き鑑賞できた事はPTA役員さんのお陰もあり感謝しております。ありがとうございます。 ○今年度は体育祭、鶴風祭共に保護者も参観することができ、子どもと共に話題をもつことができました。感動をありがとうございます。 ○行事の写真販売をして欲しいです。

2	情報発信・情報共有	<p>○お忙しい中、子どもたちの為ありがとうございます。毎日、ブログによる写真やコメントを楽しみしております。ありがとうございます。○ブログ、お忙しい中ありがとうございます。こうやって校内に先生方が回ってもらえると、現場のことがシェアされるでしょうし、保護者も安心です。○いつも大変お世話になっております。うちは積極的に前に出る方ではないので、担任の先生がさりげなく子どもの良い所を伝えたり自信を付ける様な声がけをしてくださり、とても有り難く感じています。来年度も同じ先生が良いと子どもも話しています。八中ブログも毎日の給食や土日の試合までお忙しい中生徒たちを見てくださっているのが伝わって来ています。特に給食は写真があると子どもとの話題にもなりやすく、学校での様子も同時に聞けるのでコミュニケーションにとても役立っています。コロナ禍で色々と大変な所もあると思いますが、もう少し学校での様子を直接見られる機会があると嬉しいです。○ブログの内容に偏りがあるのではないかと感じる。部活動＝運動部ではないことに配慮願いたい。○学校だよりは、プリントでいただきたいです Oteams で子供達に伝達事項(持ち物の連絡や宿題など)を送信されたときに、「teams に連絡有」と簡易な文面で保護者にメール通知があると、子供に確認できるので助かります。○新型コロナ対応で大変なのは承知です。しかし陽性者が出たからと言って毎回メールで周知する理由がわかりません。なってしまった当事者しか関係していないような気がします。本当に大切な事だけにした方が良いです。</p> <p>○子供に渡す手紙は全て、小学校のホームページから見ができるようにしてほしい。もしくは、配布した手紙一覧を配布した日にホームページに掲載してもらいたい。理由→子供が出し忘れていたり、コロナ等で欠席が長引いた時でも家庭で確認できる為。</p>
3	部活動	<p>○土日祝、長期休みの部活終了時間が守られていない気がします。11時までだったとしたら、帰ってくるのが 11:40 とかだったりします。片付けをしていると聞きますが、片付けを含めての終了時間を予定表に記載すべきだと思います。あと次月の部活予定表を早く配ってもらいたいです…月初めの週末予定が立てられないです…○冬場最終下校時間が 17 時じゃ遅いです。17 時だと暗くて危ないです。16:30 にしてほしいです。○部活動によって制服登校日なのに、制服で帰宅しないで帰るようですが、そういうあいまいだと他の部活動をしている子供たちに不満が募ります。もう少し、生徒と保護者にも説明が必要かと思います。</p>
4	その他	<p>○八中の“特色ある取組や教育”というのは何なのか、“保護者や地域の方々とともに子どもを育てる取組”とは何なのかがわかると、アンケートにも答えやすくなるのではないかと思います。</p>

< 現状の分析及び学校運営改善の方向性 >

【全体分析】

■評価項目1～7について、昨年度から継続して高い水準で推移しています。本アンケート「信頼される学校」の項目で、市川市中学校の平均値(6月実施分)との比較においても八中は5～11ポイント高い結果を示しています。(評価項目:3「学校は保護者の思いや願いに対して適切に対応している」では市川市平均を11ポイント上回る)この状況がさらに充実するように「チーム八中」として努力してまいります。学校教育活動へのご理解ご協力について改めて感謝申し上げます。

【部分説明】

■コロナ禍の修学旅行等の学校行事開催および日常の学校運営では、ご家庭のご理解ご協力のお陰で、感染拡大防止に配慮しながら進めることができます。改めて感謝申し上げます。学校として最も重要な点は、校内にウィルスを持ち込まない「水際対策」と考えております。ご家庭では、お子様および同居ご家族が、発熱・のどの痛み等、かぜ症状が疑われる際は、大事をとって登校を控えるようお願いいたします。

■八中ホームページに令和3年7月にアクセスカウンターを導入し、アクセス数の経過観察を続けています。アクセス数は増加が続いており、令和4年4月中の一日平均は約1,300アクセスでしたが、12月

中の一日平均では約2,400アクセスに増加しています。生徒数約600名の学校ホームページとしては、非常に多くの方々に閲覧していただいていると認識しています。八中ブログでは、「学校の魅力発信」をテーマに生徒活動やお役立ち情報等をアップしております。学校行事や部活動の大会・コンクールの結果速報と記事では「いいね！」カウンターの状況から興味・関心の高さが伺えます。ブログのほとんどは校長が更新作業を行っています。部活動の大会・コンクールでは、部員・顧問の激励・応援のために会場に行った際に取材しアップします。八中部活動数は、運動部10、文化部2となっており、大会・コンクールの日程および開催形態は、男女合同開催、男女別開催、団体・個人など種目別開催等、様々で、試合数・試合時間・発表数・時間の長短も部活ごとに異なります。2~3週間に渡り休日にリーグ戦とトーナメントを行うものや、支部予選を勝ち抜いて県大会まで進出したものなどブログでお知らせする機会が多くなりますが、吹奏楽コンクールの場合は、一日の日程で15分程度の演奏に限られます。文化部と運動部のブログ件数に差異が生じてますが、ご理解願います。8月3日(水)県吹奏楽コンクール当日は、業務のために校長が在校する必要があったことにより、激励は楽器積み込みの際の見送りにとどまり、コンクール会場での激励・取材ができず残念に感じています。

■学校配布の手紙類のデジタル化について、これまで学校だより、学年だより、生徒指導だより等を八中HPにアップしております。学校だより「絆」については、6月から、ブログ紹介、メール配信、プリント配布を併用してお知らせしています。紙プリントを希望するご家庭は、学級配布プリントをご利用ください。

■児童生徒および教職員の新型コロナウィルス陽性確認周知メールにつきましては、「新型コロナ感染症対策に関する基本的な考え方」【市川市教育委員会HP:令和4年8月31日更新】に沿って感染拡大状況を関係者にお知らせし、注意喚起を図る目的で行ってまいりました。しかしながら感染が急拡大している時期など、メール発信回数が大幅に増えるため他のメールが確認しづらい状況がありました。そのため3学期以降は、感染拡大状況を踏まえてメール発信回数を調整することといたしました。(12月23日送信メールでお知らせした内容)また、これまで政府並びに県・市教育委員会など行政機関から周知・広報依頼があったものを学校だより等文書配布やメール添付等で行っていたものを内容に応じて八中ブログによる周知に変更するなど、ペーパーレスおよび教職員による印刷配布コスト軽減のため文書等のデジタル化を進めています。今後も文書配布・メール配信・学校ホームページによるお知らせと情報発信の方法・回数・量の扱いについて、お知らせする内容や重要性および緊急性等に応じて判断し、メール発信回数と合わせて調整してまいります。

■教職員の生徒への接し方・言葉遣い・喫煙場所のルール・マナー等につきましては、職員会議で共に配慮してまいります。

■最終下校時刻について、11月から1月は17:00とします。6時間授業の後、帰りの会終了時刻が15:50であり、その後に活動する生徒会および部活動等の準備・片付けを含めた活動時間がある程度確保するため17:00の時刻設定はやむを得ないとしております。下校の際はできるだけ複数名で危険の少ないコースを選ぶよう指導してまいります。

■市川市部活動ガイドラインにより、練習時間は平日2時間、休日3時間以内(休息・準備・片付け時間を除く)となっております。また、登下校の服装は天候などの事情によりジャージ下校を可とするときがあります。ガイドラインをはじめ通常時の活動ルールにつきましては周知徹底を図ってまいります。その他お気づきの点など、お問い合わせ内容に応じて各部活動顧問にご相談ください。

■学校の特色は、「学校教育目標」および「目指す生徒像」の具現化をはかる「学校経営方針」に沿った多岐に渡る教育活動から生じます。その点に関連した主な事例の一部を「☆」マークでお知らせいたします。学校の特色としてご参考願います。(「学校経営方針」は、ホームページで公開しています)

学校教育目標『自主 協力 繙続』 **目指す生徒像**『主役の生徒が生き生きと学ぶ学校』

自主:自ら学び、考え、行動する生徒 協力:協力し、励ましあう生徒 繙続:ねばり強く、努力する生徒
令和4年度 学校経営方針 ~ 学校評価結果及び文科省・県・市の施策をもとに更新し学校運営協議会で承認されました ~ <具体的な方策と取組>(重点◎のみ掲載 詳細は、学校ホームページ「学校概要」をご覧ください) (1)確かな学力:教育課程の工夫改善および教員の授業力向上(☆生徒による授業アンケート) ◎新学習指導要領の具現化(☆授業研究会) ◎GIGAスクールの浸透(☆デジタル教科書、電子黒板、学習アプリ活用) ◎特別支援教育の充実(☆自閉症・情緒学級の普通学級への交流授業参加) (2)豊かな心:主体的な生徒活動による自己肯定感の向上:思いやりと命を大切にする心の育成 ◎生徒会および部活動を核とした生徒活動の充実(☆生徒総会 ☆中央委員会活動) ◎多様性

社会に即した生徒指導の実践(☆校則見直し協議 ☆新制服制定) ◎悩み・不登校・いじめ・虐待等の早期発見と解消を図る機動的な教育相談体制の整備(☆いじめゼロキャンペーン ☆教育相談アンケート・教育相談週間)(3)健やかな体:健康的で規則正しい生活習慣の育成 ◎新型コロナウィルス感染防止行動の習慣化 ◎八中ヘルシープランの工夫・改善(☆生活習慣チェック ☆アウトメディアデー ☆ゲスト講師による講演会) (4)信頼される学校:家庭・学校・地域連携によるチーム学校体制および八中ブランド力の強化(☆学校運営アンケート・学校評価の活用 ☆学校運営協議会・地域学校協働本部活動:放課後カルチャー ☆ブロック小中学校連携:合同引き渡し訓練 ☆文化会館で合唱祭)◎ICT・各種たよりによる効果的な情報発信と学校・家庭・地域のネットワーク強化(☆八中ブログ等による情報発信 ☆欠席連絡のICT化)

【その他】

■行事の写真販売について、修学旅行、校外学習のスナップ写真を業者によるネット販売を行っています。

< 学校運営協議会の意見 >

- ◇学校からのメール発信数が多くなると、本アンケート依頼など、重要なものが埋もれる可能性がある。コロナ陽性報告メールなど、検討してはどうか。
- ◇本アンケートの回答率が、増加するように工夫すべき。メールに加えてQRコード付きの手紙を配布してはどうか。
- ◇アンケート「学校運営へのご意見」の書き込みの一部に保護者の「認識不足」が伺えた。ホームページなどを見て、学校教育活動への理解を深めてほしい。中学生はこれからが大切な時期、親の学校への理解が大切である。
- ◇「ひらかれた学校」「地域とともにある学校」として、その学校に入っていくときに「最初の一歩が入りやすい」という感覚が良い。八中は、「入りやすい」学校だと感じている。
- ◇全般的に学校、先生方は、生徒・保護者のために良くやっている。とくに評価項目:3「学校は保護者の思いや願いに対し適切に対応している」では市川市の平均値を大きく上回っている点が素晴らしい。

学校運営協議会は、公開している会議であり、傍聴が可能です。傍聴者が増え、学校運営についてご理解を深めていただくことが、学校教育活動の質向上に有益と考えておりますので、今後も積極的な傍聴参加をお願い申し上げます。会議日程および傍聴については、学校(担当:教頭)までお問い合わせください。